

# シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA



第 63 号

令和6年1月1日

《発行》

公益社団法人

東広島市シルバー人材センター

〒739-0015

東広島市西条栄町9番18号

TEL(082)426-4683

FAX(082)426-4684

東広島市シルバー

検索



安全はすべてに優先する

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

確認は 我が身を守る 命綱

八本松町 隠善 照明

【事務局】	職員一同	佐々木稔輝	石田俊彦	二村悦子	中田澄彦	地山一志	大府富美子	大島由美子	小林忠教	福光直美	笹井徹治	兼常務理事	木原哲弘	副理事長	寺谷勉	理事	山本辰也	【役員】
					安全対策委員長	安全対策委員長	事業部会	事業部会	事業部会	事業部会長	総務部会	総務部会	総務部会長					

明けまして  
おめでとうございます  
本年もよろしく  
お願い申し上げます



## 新年のご挨拶



理事長

山本辰也

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、シルバー人材センター（以下「センター」という。）に関係の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また平素からセンターの活動・事業運営に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて昨年は社会全体がコロナ禍からの脱却にむけて取り組んだ一年となりましたが、感染症法上の位置づけが変わりましても重症化リスクの高い高齢者等にとりましてはなかなかすっきりとはいかない状況の中、本センターの請負事業の受注実績額は

9年ぶりに増額となった前年度を上回る状況で推移しております。

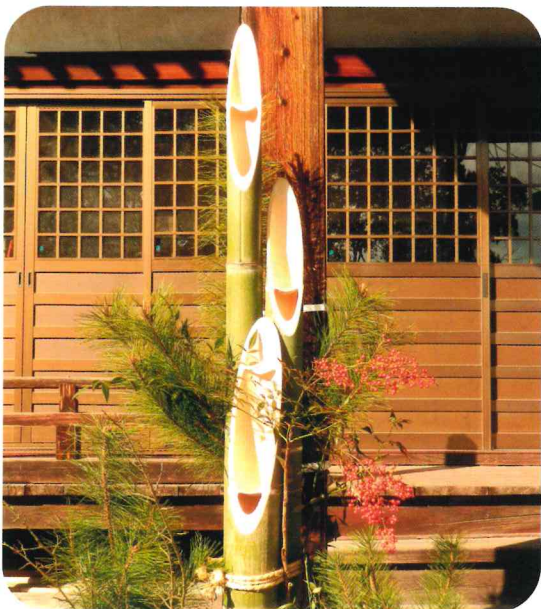
我が国が超高齢社会に向かつて急速に歩みを進めている中で、元気な高齢者が地域の課題解決の担い手となって活躍するシルバー事業に対する期待はますます大きくなってくるものと思っておりますが、今年も、第二次中期計画を指針として、次の2点を重点目標に取り組んでまいります。

1点目は、安全・適正就業の徹底です。これは会員の皆様の高齢化に伴い一層の対策が求められてまいります。センターの就業の基本でありますので引き続き皆様の更なる自覚のもとに最優先で進めてまいります。

2点目は、働きたいニーズに corres ponding する取組です。会員の就業率は高い水準を維持しておりますが、会員数を増やすためにも、きめ細かな就業情報の提供と就業相談及び新たな就業の場の開拓、そして公平な就業機会の提供に努めます。

高齢者を取り巻く社会情勢の変化を考えますと、今後も多くの課題に直面することも想定されますが、センターの目的を踏まえ地域共生社会の一員として役割を果たしていきたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方にとりまして今年1年が健康で幸せに満ちた1年となりますことを祈念いたしまして、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



東広島市長

高垣 廣徳 様

新年あけましておめでとございます。

東広島市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本市におきましても高齢者の人口が年々増加を続ける中、高齢者の就労の一翼を担っておられる貴センターの活動を大変心強く感じております。

また、貴センターには地域から多くの仕事に寄せられ、頼られる存在でもあります。これはひとえに、会員の皆様が長年真摯に仕事に取り組み、積み上げられた努力の成果であり改めて皆様に敬意を表したいと存じます。

近代日本資本主義の父と呼ばれ、今年発行

される新たな1万円札紙幣に描かれる渋沢栄一氏は、「四十、五十は漬垂れ小僧、六十、七十は働き盛り、九十になつて迎えが来たら百まで待てと追い返せ」という言葉を残され、91年の生涯をエネルギーに駆け抜けられました。社会と繋がる仕事を持たれていたことが、その生き方にも良い影響を与えたのではないのでしょうか。会員の皆様は、まさにこの「働き盛り」を中心とする世代であり、ますますのご活躍を期待するところでございます。

本市におきましては、地域において共に生きる喜びを感じながら、いきいきと心豊かに暮らすことができる「地域共生社会」の実現に向けて様々な施策を展開しておりますが、その中心的な役割を担う高齢者の皆様の生きがいや働きがいの創出に向けて、引き続き、貴センターの活動を支援してまいりたいと考えております。

本年は辰年ですが、過去の辰年を振り返りますと、延べ1400万人にのぼ

る作業員が携わり、約24年間の工事期間の末に青函トンネルが開通（1988年）した年であり、また、京都大学の山中教授がiPS細胞を発見した功績により、ノーベル生理学・医学賞を受賞された年でもあります。いずれも、その年を象徴する、長い間真摯に仕事に取り組みられた方々の努力の成果が、私たちの記憶に刻まれた年でございます。

本年が会員の皆様にとって、努力が実を結ぶ良い年となりますとともに、健康で幸せに満ちた一年となりますことを祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



東広島市議会議員  
奥谷 求 様

奥谷 求 様

新年明けましておめでとございます。

東広島市シルバー人材センターの皆様、また会員の皆様には、令和6年の輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、平素から、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することを通じて高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康増進にご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、我が国においては、少子高齢化が進展し、昨年の国の調査によりますと、我が国の総人口は長期の減少過程に入っており、総人口に占める65歳以上の高齢者人口

の割合は29.1%と過去最多となりました。生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を上げることや、人手不足分野の就労マッチングなど、シルバー人材センターへの地域の期待は一層大きなものになっていきます。

シルバー人材センターでは、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、長年培った知識・経験・技能を生かして就業することにより、豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいを充実するとともに、地域に活力を生み出し、地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的に、様々な事業に積極的に取り組まれており、その活動は、高齢者自身の生活を豊かにするばかりでなく、全ての人々が、お互いに支え合い、生きがいを持ち、かつ、安心して暮らせる地域共生社会の実現にもつながってまいります。

貴センターにおかれましては、引き続き、高齢者の就労ニーズに応えるなど、高

齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、東広島市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げます。新年の御挨拶といたします。



安芸国分寺



高垣市長（中央）に要請

## 東広島市長・市議会議長 要請活動

令和5年6月22日に行われた全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）の定時総会において、「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」と題した国や地方自治体に対する「要請文」が採択されました。

これを受けて当センターでは、令和5年9月29日に理事長及び役職員代表が市役所を訪問し、高垣市長及び奥谷市議会議長へこの「要請文」を手渡すとともに、主に補助金や事業発注の確保による支援を要請しました。



奥谷市議会議長に要請



写真：寺谷 勉

今年もよろしくお願ひします。

争いのない平和な世界がきますように。

今年もよろしくお願ひします。

額 昌樹（高屋町）



大府 富美子（高屋町）

歌は楽しいですよ



第40回 東広島市長杯 オープン 歌謡選手権大会  
2023年6月4日 東広島芸術文化ホール くらら

下崎 芽久美（安芸津町）

あけましておめでとございませう。

シルバー人材センターにお世話になってもう少しで八年が経過します。この八年あつと言う間……ではありませんでした。いろんな事があり、たくさんの方と接してきました。そのひとつひとつが、私を支えてくれています。

若い頃に「二十歳の天才より六十歳の凡人」と言う言葉に出会いました。何の取り柄もなく、武器を持たない私は「歳

月」に望みを賭けました。しかし怠け者の私は、いつしかその言葉を忘れていました。

この度、新年の目標という宿題をいただき先の言葉を思い出しました。還暦をとうに過ぎた私は、果たして「二十歳の天才より六十歳の凡人」になれただろうか。百歳時代と言われている今、まだ遅くないはず。「七十歳の凡人」に少しでも近づける事ができたらと思っています。

山内 正純（西条町）

私の好きな言葉は『誠心誠意』です。

この言葉に感動し心を動かされたのは、ふれあい収集の仕事をして頂いた時です。指定された家に行き住人の方からゴミを搬出する際、笑顔で「助かるよ、ありがとう」との言葉に人から頼りにされている実感と共に喜びました。

人生で身に付けた知識と技術を『誠心誠意』シルバーの仕事に努めていきたいと思っています。

平田 ひとみ（高屋町）

シルバーの仕事始めて約1年が経過しています。

当初、戸惑いのなかで皆様方に親切丁寧な御指導・励ましの言葉・温かい言葉をかけてもらい、今日まで支えられながら仕事ができることに感謝しています。

若輩者ですが諸先輩方の仕事に対する姿勢を見習い、無理し過ぎず長く続けていけたらいいなと思います。

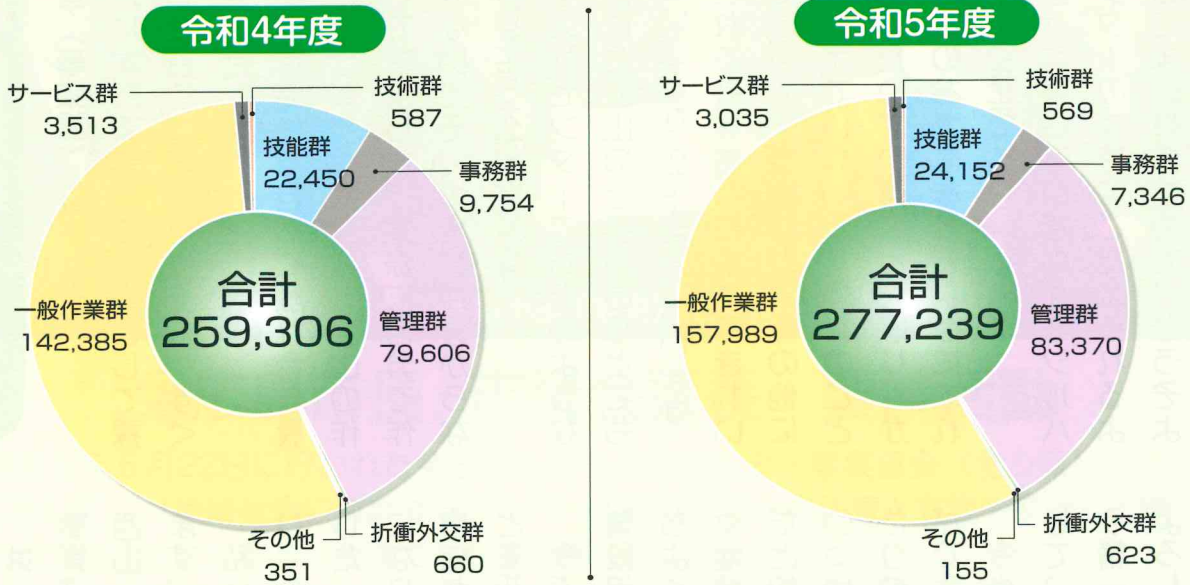
酒井 洸（西条町）



### 職群別事業実績（上期）

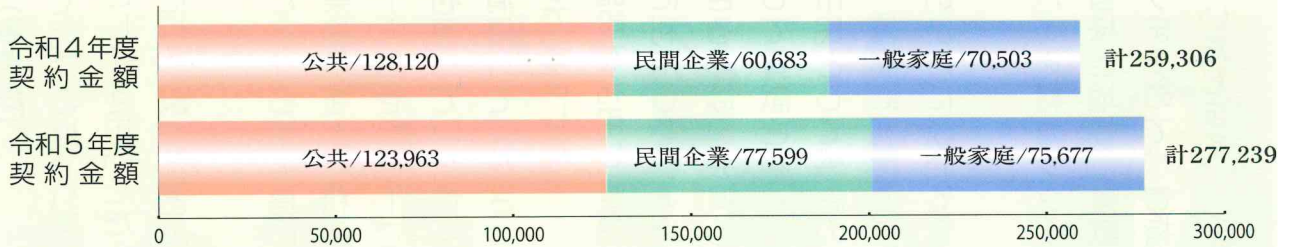
（単位：千円）

（4月～9月）



### 公共・民間別事業実績（上期）

（単位：千円）



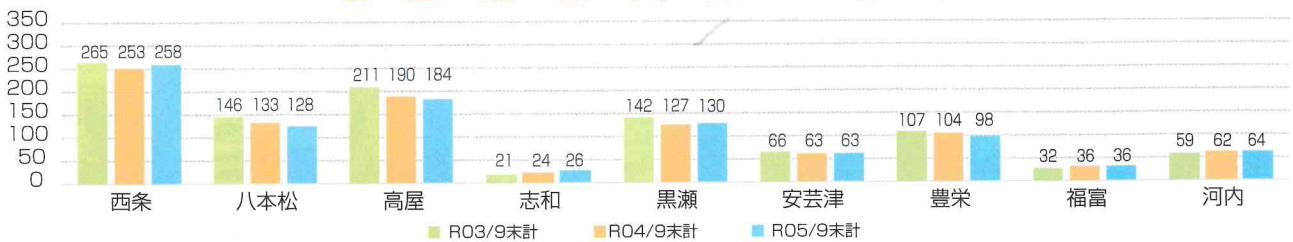
### 派遣事業状況（上期）

（4月～9月）

令和4年度			令和5年度		
受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)	受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)
22	3,276	20,734	22	3,263	21,401

### 地区別会員数の推移

（単位：人）



	西条	八本松	高屋	志和	黒瀬	安芸津	豊栄	福富	河内	合計
R03/9末計	265	146	211	21	142	66	107	32	59	1,049
R04/9末計	253	133	190	24	127	63	104	36	62	992
R05/9末計	258	128	184	26	130	63	98	36	64	987

## 新任職員挨拶

### ■谷口 卓（事業課）

本年11月に本所事業課の職員として採用されました谷口 卓（たにぐち すぐる）と申します。

私は、小さな時から自然に触れ合う機会が多く、畑仕事や草刈りなど沢山の作業を目にしてきました。実際に自分で作業をしてみないとその大変さが分からないなど実感した覚えがあります。

シルバー人材センターでもこのような仕事のほかにも沢山の仕事がありとても大変です。いろいろなことなだと思っております。作業をされる会員さんによってきれいに保たれている公園や庭など、その他にも自分には見えていない所で多くのことを支えていただいていることを感じながら、会員さんのお力になれるようにこれから精進していきます。

今後も日々勉強していきながらシルバー人材センターの期待にこたえられるように努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### ■西山 琴海（事業課）

はじめまして。この度、11月より本所事業課の職員として採用いただきました、西山 琴海（にしやま ことみ）と申します。

私は、幼いころから東広島に住んでおり、公園や商業施設をよく利用していました。シルバー人材センターで働くようになり、普段利用していた場所も会員の皆様が綺麗に清掃してくださっていることを知ることができました。

今でも駅や施設を利用しておりますが、普段何気なしに利用している場所を気持ちよく利用できるのは、会員の皆様が日々地域活動として貢献されているおかげだと知り、一市民として感謝の気持ちでいっぱいです。綺麗に利用できるのは当たり前ではないことに改めて気づくことができました。

今後はシルバー人材センターの一員として、会員の皆様と地域に貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

## 剪定安全研修会



剪定についての知識や技術を教わりました。短い時間ではありましたが、先生方をはじめ多くの皆様にご参加いただき、とても充実した研修会となりました。ありがとうございました。

## 子育て支援研修



県連合主催による子育て支援の講習会が8月30日、シルバー人材センター3階にて開催されました。



## 生涯学習町づくり出前講座について

みなさんは、生涯学習町づくり出前講座という制度を知っておられますか。東広島市のホームページには次のように紹介されています。「市民の皆様にご希望の講座をメニューからお申込みいただくと、市または公的機関等の職員が講師として皆さんのもとへ出張し、講座を行います」と紹介されていました。講座の中に、「高齢者の社会参加を考える」という講座があり、担当が東広島市シルバー人材センターとなっていました。

このたび高屋西地域センターから依頼があり、講座を担当してまいりました。当日の参加は十二名で、内容は、全国シルバー人材センター事業協会の資料をもとに、シルバー人材センターのなりたちのスライド、入会案内の時に流すプロモーションビデオ、今回新しく手に入れた安全な草刈作業のためにというビデオを流し、約1時間の講座を行いました。

入会の方法など具体的な質問も多く出て、シルバー人材センターの良い啓発活動になったと思います。今後も、こういった機会があれば積極的に参加していくべきだと感じました。

事業課 吉川 精一

## SNS活用講座について

8月30日の、10月20日の2回に分けて広島市で開催されました。

フェイスブック、インスタグラムなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）について、SNSとは何かとの基礎的なことから、開設から管理までの実用的なことまで幅広く学びました。

当センターにおいては、昨年よりインスタグラムを開設しておりますが、思うような運用が出来ておりません。今後は学んだことを上手に活用しながら運用していきたいと思っております。

事業課 百石 直弘



## 中国ブロック SC 連合協議会役職員研修会



米子市で行われた役職員研修会へ寺谷副理事長と参加しました。

街中や宿泊地で見かける方は、あちらもこちらもシルバーの方々に、シルバーパワーに圧倒される2日間となりました。

また、研修会場は、米子駅前近くにある大きなホールで、中国ブロックの数百人の役職員が参加されており、これもまた圧巻の会場風景でした。

最初に、全シ協の金子会長が基調講演をされましたが、「老いと向き合う就業」として、会員の更なる高齢化層へのシフトを積極的に受け止め、超高齢化層に適した仕事の開発と就業環境の整備に努めることを提唱されました。時代の流れを捉えた提言になるほどと得心したところです。

次に、八代市シルバー人材センターの松村常務理事が講演されましたが、人口12万7千人の市であるのに、同団体の会員数は1,208人、契約金額が4億1,450万円と非常に活発な活動をされています。

講演では、支出を減らす取り組みとして、業務の分業化を進めることを進言され、例えば、見積専門員（会員）が中心となって自主的に一連の業務を運営することの紹介がありました。

2日目は、衣目公認会計士・税理士による「令和7年度からの財務3基準の規制緩和」が興味深く、公益法人として黒字が出た場合でも中期的（5年）に収支相償を回復することができるように緩和されるそうです。

この度は、貴重な研修の機会をいただき、知見を広げることができました。今後、本センターの業務に活かしていきたいと思っております。

事業課長 永岡 正美

## 黒瀬健康福祉まつり

令和5年10月29日(日)開催の「黒瀬福祉まつり」黒瀬生涯学習センターにおいて市長の開会式でのお言葉があり、心から感激した内容がありました。「人は、それぞれ目標を持ち、実現するために努力をし、そして達成感・喜びを持つ、しかし、それ以上の喜びは、人のお役に立てる、自らの行いで周りの人が、助かり・喜んで頂ける、この喜びの方が大きい。」という話でした。この話を聞き自らの言動を振り返るきっかけになりました。自らの何気ない言動で、人を傷つけたり苦しくさせてないだろうか、自分本位の考えで、人に迷惑をかけていないだろうか、自ら問いかけ、反省する機会となりました。とても良いスピーチをお伺いし心が洗礼される思いでした。

シルバー人材センター南部支所のソーイングの方々の物販状況は、非常に好調で、丹精込めた製品が沢山売れて、ソーイングさんのレベルの高さに、改めて驚きました。ソーイングさん全体の雰囲気も良く楽しい一日を経験する事が出来ました。ソーイングの皆様、本当にありがとうございました。この度、実施したことで、自らの反省点も見つかり、今後に活かして行きたいと思います。

最後に、福祉まつりの関係者の皆様、この様な機会を与えてくださり心から御礼申し上げます。  
南部支所長 下石 和美

## 生涯学習フェスティバル

投稿募集中！

写真・俳句・短歌・絵画 etc

Instagram



11月3日・4日、東広島芸術文化ホールくららなど各会場で『第33回東広島市生涯学習フェスティバル』が開催され、当センターでも展示ブースを設け、啓発活動に努めました。

健康のヒント

前回、認知症予防と睡眠の関係について書きましたが、今回はその睡眠の質を高めるコツをいくつか紹介します。

①いつも同じ時間に寝て、同じ時間に起きる。

②夜寝る前（午後7時以降）の運動は控える。

③カフェイン（コーヒー、緑茶）・ニコチン（タバコ）を控える。

④寝る前のアルコール（酒）を控える。

⑤午後3時以降に昼寝をしない。

⑥お風呂につかってリラックスする。

⑦寝室はできるだけ暗くし、デジタル機器（スマホ、タブレット）は持ち込まない。

⑧日中に太陽の光を浴びる（朝起きたら10分程度散歩する）。

⑨眠れないときは一度布団から出て、読書や瞑想などを行ってみる。

睡眠は時間だけではなく質も重要であり、睡眠が十分とれていないとか寝ても疲れがとれないなど、睡眠に不満を感じている人は年々増えているようです。

自分にとっての必要な睡眠時間や、睡眠に対する考えは人それぞれ違うと思います

が、認知症予防のためだけに、現在よく眠れていないなど感じている人は、何か一つでも試してみたいかがでしょうか。

現役時代に培った知識や経験を生かして、一緒に活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加もできる組織」シルバー人材センターへご入会下さい。

入会資格

- ・原則60歳以上で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申し込み書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター  
本所（西条栄町）  
南部支所（黒瀬町）  
北部支所（豊栄町）
- 開始時間：午後2時から約2時間



会員会費軽減いたします

入会月により会費の軽減措置をしています。(初年度のみ)

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500



公益社団法人  
東広島市シルバー人材センター  
〒739-0015  
東広島市西条栄町9番18号  
TEL(082)426-4683  
FAX(082)426-4684

・南部支所 〒739-2612  
東広島市黒瀬町丸山1453番地4  
TEL(0823)82-9443  
FAX(0823)82-9458

・北部支所 〒739-2317  
東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2  
TEL(082)432-4340  
FAX(082)432-4516

・安芸津連絡所 〒739-2402  
東広島市安芸津町三津4398番地  
TEL(0846)45-5464  
FAX(0846)45-5556

企画編集 総務部会

opinion

新年明けましておめでとうございます。  
令和5年年頭、変革への卯年でありたいとの思いでしたが、生産性の薄い2023でした。2024辰年心新たに私たちの生産するものは、  
①センターの運営が安定前進し、職員が活躍できる環境  
②発注者の満足度アップ  
③会員の方々の更なる高齢層へのシフトを前提に明日への明るい希望  
これを全うしていくには、会員の皆様のご協力の下、デジタル化をもとに経営感覚が必要になってきます。これからもよろしくお願ひいたします。



HP アドレス <https://webc.sjc.ne.jp/h-hiro/index>